

## 事業実施報告書

法人名	特定非営利活動法人あいアイ
活動名	障害者の描いた絵画作品を使った持続的な自立支援活動
助成事業の種類	SDGs推進活動助成
	人間分野
<b>事業の目的</b>	
障害者(特に知的障害者)は芸術分野で特異な感性もっていますが、社会生活の中でその能力を生かしてはいません。	
今回の活動の中で障害者アーティストのことを知ってもらい単なる支援ではない自助努力をともなうサステナブル(多様性)社会の実現を目指します。	
1. 障害者が芸術分野で生まれ持った能力を生かし、自分に自信をもって暮らせる地域社会とする。(精神面の安定)	
2. 障害者アーティストが安定した収入を確保し、経済的に自立して暮らせる地域社会とする。(経済的な自立)	
<b>事業で取り組んだ地域や社会の課題</b>	
1. 障害をともなったアーティストが持っている特異な感性や能力について、一般の人が目にする機会がそもそも少ない。	
2. 彼らの描いた作品を経済的な自立に役立てるような社会の仕組みが構築されていない。	
3. 描いた作品から使用料を得て障害者アーティストに安定した収入を還元する企業とのタイアップが必要であり、そのための商材を開発する必要がある。	
4. 単なる支援ではなく双方にメリットをもたらす企画が必要である。	
<b>取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果</b>	
1. 障害者のアート作品を活用したするため旧作品をデジタル化し、ホームページ(あいアイデジタル美術館)を機能を拡張しリニューアルした。	
2. 障害者アーティストが継続して収入を得るため、下記の商品開発を行った。	
① 企業団体向けに絵画のレンタル事業をスタートした。	
② 企業団体向けに来客用天然水(アート富士山水)を商品化した。(川越商工会議所の無料プレスリリースに事業に採択され広報実施)	
3. 画料として障害者アーティストに作品使用料の還元を行った。	
<b>事業実施により達成した成果の具体的な内容</b>	
1. デジタル美術館ホームページから沢山の作品が見れるようになり問い合わせが増加した。(営業メールが増えたことはマイナスとなった)	
2. 告知が増したことで協力者が増え大手企業へ作品のレンタル導入が出来た。商談中の先もあり今後の期待が大きい。	
3. 告知方法について県庁の記者クラブ等に記事を持ち込めば無償リリース出来ることを学び、3回程度利用し取材も受けることが出来た。	
4. 来客用天然水については、企業への導入実績はまだないが継続利用が見込める先として徳洲会病院、明治安田生命などへ提案中である。	

<b>費用面での工夫</b>
1. プレスリリースは川越商工会議主催の「無料プレスリリース事業」に応募したところ採択され無料で告知することを出来た。
2. 埼玉県庁、川越市、東京都庁の記者クラブへの投げ込み(プレスリリース)を活用することで費用をかけない告知を実施した。
3. パンフレットは変更が都度あるため当面印刷物としての製作は行わず対象企業に提案書の形で持参することとした。
<b>地域社会への還元</b>
1. 一人でも多くの障害をもったアーティストに経済的自立をもたらすよう今回の助成金で開発できた商品を広めて行く。
2. 支援企業を増やすという点では他のNPO団体も同じと考えるため、支援企業を得る一つのツールとしてた団体にも活用してもらえないか協業を打診したい。
3. その上で、協力団体と共に得られた収益を社会貢献活動に配分する仕組みを考えたい。
<b>今後どのように事業を継続し発展させるか</b>
1. 障害者の自立を目指すには継続して利用してもらえる支援者(大手企業等)を見つけることが重要でその意味では意義ある2つの商品が開発できた。
2. 今回の助成金で将来的に可能性のある大変意義ある商品が開発できたので、今後告知を高め、障害者へもっと収益還元できるよう取り組みたい。
3. アート天然水についてはニーズはあるものの「初期費用がかかる」との課題も見付き、一般の人にも購入いただけるよう改善して行きたい。

## 事業収支計算書

法人名 特定非営利活動法人あいアイ

### 1 収入の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
助成金	500,000	500,000	0	
自己資金	154,692	141,909	△ 12,783	
活動実施による収入等	30,000	37,000	7,000	
その他	0	0	0	
収入の部 合計	684,692	678,909	△ 5,783	

### 2 支出の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
会場費	0	0	0	
通信運搬費	57,700	52,660	△ 5,040	
旅費交通費	0	0	0	
消耗品費	315,722	355,249	39,527	
備品費		0	0	
委託費	241,270	231,000	△ 10,270	
謝金	0	0	0	
人件費	0	0	0	
その他	70,000	40,000	△ 30,000	
支出の部 合計	684,692	678,909	△ 5,783	